

平成26年度 事業報告

はじめに

当法人は公益法人改革並びに保険業法改正に伴い、平成27年2月16日に一般財団法人あんしん財団へと移行した。平成26年度の事業報告・決算は、旧法人における平成26年4月1日から平成27年2月15日まで、新法人移行後の平成27年2月16日から平成27年3月31日までにわけて報告をした。

新法人移行後は事業総合傷害保険を扱う「認可特定保険業者」となり、全役職員が業務内容について社会的責任を十分認識し、特定保険業をはじめ各事業において常に規則の遵守を心がけ着実に実行し、新法人として滞りなく走り始めることができた。今後もさらに継続して組織が成長していけるよう、役職員一人ひとりが力を合わせ邁進していく。

中小企業をサポートする各種事業

1. 特定保険業（旧法人時は災害補償共済事業）

～業務上・業務外のケガに対する補償～

平成26年度は新法人に移行し、災害補償共済事業は特定保険業となった。規約（旧法人）及び普通保険約款（新法人）に則り、災害補償費（旧法人）及び保険金（新法人）の支払に関し、適正な審査を行ったうえ処理し、迅速な支払に努めた。

■支払実績(単位：件・千円・%)

種目		平成26年度			平成25年度	対平成25年度		
		旧法人	新法人	合計		増減	前年度比	
通院	件数	14,793	1,994	16,787	17,920	△1,133	93.7	
	金額	839,276	106,402	945,678	1,059,366	△113,688	89.3	
入院	件数	2,575	345	2,920	3,027	△107	96.5	
	金額	480,799	68,696	549,495	586,530	△37,035	93.7	
往診	件数	9	0	9	6	3	150.0	
	金額	632	0	632	240	392	263.3	
後遺障害	1級	件数	19	3	22	21	1	104.8
		金額	368,100	60,000	428,100	419,250	8,850	102.1
	1級以外	件数	507	69	576	589	△13	97.8
		金額	334,950	39,400	374,350	353,000	21,350	106.0
	計	件数	526	72	598	610	△12	98.0
	金額	703,050	99,400	802,450	772,250	30,200	103.9	
死亡	件数	71	8	79	95	△16	83.2	
	金額	1,384,000	150,000	1,534,000	1,876,000	△342,000	81.8	
合計	件数	17,974	2,419	20,393	21,658	△1,265	94.2	
	金額	3,407,757	424,498	3,832,255	4,294,386	△462,131	89.2	

2. 災害防止事業

～職場の安全・快適性確保と健康保持増進のための啓発活動～

安全衛生意識の向上を図る活動では、従業員教育のサポートとしての危険予知訓練（KYT）一日研修会、労働安全衛生講演会、健康講座、救命講習を実施するとともに、それらの事業に参加できない方や広く啓発活動を行うために、冊子、ポスター、用品等の配布を行った。

1) 事業所の安全衛生化促進

中小企業における安全衛生向上のための投資促進につながるよう安全で快適な職場環境づくりを応援した。

助成制度	実績
① 安全衛生設備等設置に対する補助	12,995 件
② 動力プレス機械特定自主検査実施に対する補助	1,172 件 4,338 台
③ フォークリフト特定自主検査実施に対する補助	2,140 件 3,150 台
④ 作業環境測定実施に対する補助	404 件
⑤ 特殊健康診断実施に対する補助	742 件
⑥ AED等「職場の救急対策用設備」の設置に対する補助	59 件

2) 安全衛生意識の向上を図る活動

事業所の安全衛生向上は、労働者一人ひとりの意識の向上にかかる面が大きいことから、研修会の実施、従業員の教育の一助となるよう視聴覚教材の無料貸出し等を行った。

項目	実績
① 研修会、講演会等の開催 ・危険予知訓練（KYT）一日研修会 ・労働安全衛生講演会	8回 375名 3回 423名
② 救命講習	4回 124名
③ ゼロ災運動研修、運転適性診断等への受講・受診の促進	261件
④ 視聴覚教材（ビデオ、DVD等）の無料貸出し	331事業所 1,088本
⑤ 図書、ポスター、用品等の配布 ・年間標語ポスター配布 ・安全週間、労働衛生週間ポスター配布 ・熱中症予防に対する取組み ポスター、冊子の配布 温湿度計、アイスバック等の配布 ・腰痛予防に対する取組み ポスター、小冊子等の配布 予防ベルトの配布 ・電子体温計の作成・配布 ・安全運転体験セミナー受講券の配布 ・その他、労働安全衛生、防災のポスター、用品等の配布	8,050事業所 全会員事業所及び 7,700部 5,550事業所 1,560事業所 5,800事業所 350事業所 1,800事業所 30事業所 64,750事業所

3) 健康の保持増進

定期的な運動習慣は健康保持増進のみならず、受傷防止にも有効であるため、健康講座やウォーキングを開催した。

4) 調査研究

中小企業における労働安全対策他の取組みについて、アンケートを実施した。

3. 福利厚生事業

～中小企業の活力向上をめざして～

中小企業において福利厚生の充実が生活に潤いやゆとりのみならず、従業員の採用や長期雇用において有利となるため、無料招待のみならず、仕事上、期日指定参加型の企画には参加できない方向けに優待(一部提携先によるサービス含む)、プレゼント企画等を行った。

主な事業の概況としては、補助金制度(人間ドック、定期健康診断)では会員サービス向上のため未契約エリアを中心に人間ドック優待病院の拡充をはかり、福祉講座では認知症サポーター養成講座を取り入れ認知症サポーターを養成した。

また、労働災害発生時の企業の法律上の使用者賠償責任問題に対処し、会員事業所の安定経営に寄与するために、引続き「使用者賠償責任保険制度」を福利厚生事業の一環としてサービス提供した。

事業	実績
1) 会員観劇等招待事業(観劇、コンサート、レジャー施設等招待、優待) ・観劇等無料招待(含むプレゼント企画) ・優待企画数(提携先によるものを除く)	52,536 事業所 46 企画
2) 各種相談サービス ・法律、税務、登記、労務管理、24 時間健康相談	2,107 件
3) 定期健康診断の利用者に対する補助	75,978 人
4) 人間ドックの利用者に対する補助	19,594 人
5) ホームヘルパー等資格取得支援サービス	30 人
6) 福祉講座	2 部構成 3 会場 990 人
7) 旅行事業(契約施設利用) ・宿泊利用者 ・ゴルフ場利用者	30,232 人 18,864 人
8) メンタルヘルス事業 ・相談サービス(メンタルヘルス・カウンセリング、心の病からの職場復帰支援サービス)	342 件

中小企業とのコミュニケーションの充実と発展

広報活動

～あんしん財団の事業をよりご理解いただくために～

中小企業の健全な発展を支援する当法人の存在意義並びに事業活動を社会全般に周知する活動を行うとともに、当法人の創立 50 周年や新法人移行に関する P R 活動を行った。また新法人移行に伴う当法人のロゴデザインの変更をすることとなり、平成 26 年度にロゴデザイン及びタグラインのコンセプトの検討及びその決定をした。

- 1) 広報誌「あんしん L i f e」の発行
- 2) 当法人の制度を紹介したあんしん財団ガイドブックの発行
- 3) 事業内容・財務状況公開のための「事業のご案内」を発行
- 4) 「事業発展のためのハンドブック（中小企業向け融資・助成金の紹介）」を作成
- 5) ホームページによる情報提供の実施
- 6) 一般財団法人、特定保険業移行に向けた印刷物制作
- 7) こども作文コンクールへの特別協賛
- 8) 新ロゴデザイン及びタグラインの作成

東日本大震災の対応について

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に被災された皆さまに対して、心よりお見舞い申し上げます。

被災地である東日本の地域では、多くの会員の皆様が被災された。当法人では被害の甚大さを考慮し、平成 23 年度に、この震災により死亡された会員事業所の被共済者（被保険者）について 1 人 10 万円の災害死亡弔慰金の対応を続けているが、平成 26 年度の支払はなかった。

創立 50 周年記念事業について

当法人は平成 26 年 11 月 16 日に創立 50 周年を迎えた。平成 26 年度は創立 50 周年記念事業として、会員事業所及び関係先に対してこれまでの“支援・協力”に感謝の意を表すと共に、日本の中小企業を支援する当法人の役割・事業理念を広く社会に周知するため、様々な創立 50 周年記念事業を展開した。

- 1) 50 周年記念一般向けイベント（こども作文コンクール）の実施
- 2) 創立 50 周年記念事業の広報・P R 活動
- 3) 会員事業所・関係先向け記念品の配布

内部統制について

経営管理体制、内部管理体制、お客様保護体制、監事による監査体制を徹底させるため、全役員が業務内容について社会的責任を十分認識し、常に法令・定款・規程等を遵守し、会員をはじめとする利用者の信頼を得て、継続的な業務の有効性及び効率性の向上に取り組んだ。

平成 26 年度会議開催状況

1. 理事会 9回
2. 評議員会 7回
3. 補償委員会（旧法人） 21回
4. 保険金支払再審査委員会 1回（旧法人で補償再審査小委員会を10回開催） 計11回
5. コンプライアンス委員会 4回

会員の状況

～会員数・被保険者数の状況(27年3月)～

会員数	188,690 件
被保険者数	516,028 件